

事案名	標津町の事案（北海道1 - 8）
分類	発見・被災・掃海等処理
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・化学室担当者ノート「戦後における旧軍毒ガス等の処理の状況(14.6)」〔1〕 ・「旧軍毒ガス弾等の全国調査結果報告(案)」資料3の222〔2〕 ・「旧軍毒ガス弾等の全国調査結果報告(案)」資料3の224〔3〕 ・「旧軍毒ガス弾等の全国調査結果報告(案)」資料3の250〔4〕
資料内容概要	<p>北海道標津町では、イペリット弾、内容不明の砲弾が発見され、それぞれ焼却処理、コンクリート密封された。</p> <p>発見・被災・掃海等処理情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和35年7月12日から13日に、標津町でイペリット(弾)3発が発見されて、拾得者(民間人)6名が負傷した。自衛隊が焼却処理したと記載されている〔1〕〔2〕。 ・昭和35年11月1日に、標津町で内容不明の弾1発が発見され、自衛隊が焼却処理したと記載されている〔1〕〔3〕。 ・昭和42年8月11日から15日に、標津町で内容不明の弾1発が発見され、自衛隊がコンクリート密封したと記載されている〔1〕〔4〕。